

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	いちあん	事業所番号	1112502065
住 所	埼玉県所沢市旭町27-23	管理者名	志治 寛之
電話番号	070-9396-3998	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>イベントへの出店を行いました 2月、3月某日の2日間、企業様が主催するイベントにて出店させていただきました。 当日は、事業所で日々丁寧に製造しているパンを販売し、利用者2名が接客にもチャレンジしました。 商品の陳列やお客様へのお声かけ、会計対応など、実際の販売の場に立つことで、普段の活動とはまた違った緊張感とやりがいを感じる機会となりました。 会場には多くの方が来場され、「おいしいね」「がんばってね」といったあたたかい声をたくさんいただき、利用者にとって大きな自信につながる時間となりました。 今回のような地域や企業とつながる機会を通して、これからも一人ひとりの可能性が広がる場をつくっていきたくと考えています。</p> <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域連携活動のねらい 企業や地域との接点をつくり、日々の生産活動を実際の社会とつなげることで、利用者一人ひとりが役割や手応えを感じられる機会を創出することを目的としています。 ■ 地域にとってのメリット 福祉事業所の取り組みや製品に直接触れていただくことで、障害のある方の働き方や可能性への理解が深まり、地域や企業との新たなつながりが生まれる機会となります。 ■ 対象者にとってのメリット 実際のお客様と接する経験を通じて、接客スキルやコミュニケーション力の向上につながるとともに、「自分がつくったものが誰かに届く」実感を得ることで、自信や次の挑戦への意欲を育むことができます。 <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 実施した結果 2日間の出店を通して、多くの来場者に事業所で製造したパンを手にとりいただき、対面での販売・接客を実施することができました。利用者2名も現場に立ち、実際の接客業務を経験しました。 ■ 得られた成果 来場者からの直接的な反応やあたたかい声かけを受けることで、利用者にとって「自分の関わりが価値につながっている」という実感を得る機会となりました。また、実践的な接客経験を通じて、コミュニケーション力や主体性の向上にもつながりました。あわせて、事業所の取り組みや製品を知っていただくきっかけにもなりました。 ■ 課題点 販売や接客において、役割分担やオペレーションの整理、事前準備の精度向上など、よりスムーズに運営するための改善点が見られました。今後は、事前の練習機会の確保や当日の動きの明確化を図り、より安心して取り組める環境づくりを進めていきます。 	<p><活動の様子></p>  

連携先の企業等の意見または評価			
<ul style="list-style-type: none"> ■ 連携した結果に対する意見または評価 来場された方からは、「丁寧な接客で気持ちよく買い物できた」「パンがおいしかった」といった声が寄せられ、イベントの満足度向上にもつながっていたとの評価をいただきました。 また、福祉事業所の取り組みを実際に体験的に知る機会となり、「今後もこのような取り組みを継続してほしい」といった前向きなご意見もいただきました。 ■ 今後の連携強化に向けた課題 今後は、より多くの来場者に魅力が届けられるよう、事前の情報発信や当日の導線設計、商品ラインナップの工夫などを検討していく必要があります。 あわせて、企業と連携した継続的な取り組みや、新たな企画の創出を通じて、双方にとって価値のある関係性を築いていくことが期待されます。 			
連携先企業名	非公開	担当者名	非公開